

関係各位

2024年5月24日

APEVは全日空モーターサービス㈱所有 GSE※1 の EV コンバージョンを技術支援しました

一般社団法人 電気自動車普及協会 (APEV)
代表理事 田嶋 伸博

皆様には平素より弊会の活動にご協力賜り心よりお礼申し上げます。

2024年5月20日に東京羽田空港で、全日空モーターサービス株式会社（以下「ANAMS」）は、空港内で使用する GSE※1 において、廃車対象となった手荷物搭載車輛（ベルトローダー）をディーゼルエンジンから EV 化※2 車両にアップサイクルした実車を報道陣に披露しました。

弊会には2年前の企画段階に支援の打診があり、全日空グループの脱炭素及びEV コンバージョンへ挑戦する姿勢を高く評価して、技術支援を行いました。

※1 GSE (Ground Support Equipment) : 航空機地上支援器材

※2 EV (Electric Vehicle) 化 : 電力を供給源とした動力

弊会は2013年に日本郵便輸送㈱向けのEV コンバージョン「e-トラック」を愛媛県・三共オートサービス㈱・日通商事㈱と協力して開発・製作しており、その経験を活かしました。

技術支援の範囲は、仕様・目標性能・レイアウト・電気回路設計・部品選定と調達・改造立会いまで広範に渡りました。

発表会には、代表理事の田嶋 伸博（たじまのぶひろ）、技術支援を行った理事の佐藤 員暢（さとうかずのぶ）等が参列しました。

ANAMS は、「今後、2024年夏頃を目途に、羽田空港にて運用開始を目指します。また、継続的に廃棄対象となる車両のEV 化を進めてまいります。」と発表しており、弊会も引き続き支援していく所存です。



写真提供:ANAMS



左手前:走行用モーター(半分隠れている)、中央:油圧ポンプ用モーター



発表会にて:左から 佐藤理事、田嶋代表理事、辻村 ANAMS 社長、ANAMS チームと役員

★ANAMS のリリースはこちら

<https://www.anahd.co.jp/group/pr/202405/20240520.html>

以上

※一般社団法人 電気自動車普及協会では、引き続き会員を募集しております。

●トップページ <https://www.apev.jp/>

●入会ご案内ページ <https://www.apev.jp/entry/>

●正会員(企業向け):年会費 1口10万円

賛助会員(個人向け):年会費 1口1万円

特別会員(行政機関・官公庁・マスコミ関係者様向け):年会費 無料

お問い合わせ：一般社団法人 電気自動車普及協会（APEV）事務局
 〒153-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール
 TEL：050-3375-4937 FAX：050-3153-2686 E-mail：info@apev.jp Website：<https://www.apev.jp/>